

薩摩硫黄島

1 火山活動度レベル

火山活動度レベルは 2 (やや活発な火山活動) でした。

2 概況

地震活動、噴煙活動ともにやや活発で、火山活動はやや活発な状態で経過しました。

3 噴煙活動の状況(図 2)

硫黄岳山頂火口の噴煙活動は、やや活発な状態で経過しました。

- ・ 噴煙は白色・中量で、最高高度は 28 日の火口縁上 1000m 以上(8 月 : 800m) でした。

4 地震・微動活動の状況(図 2、図 3)

地震活動はやや活発な状態で経過しました。

- ・ 火山性地震の月回数は 288 回(8 月 : 312 回) とやや多い状態が続いています。
- ・ 継続時間の短い火山性微動は 6 回(8 月 : 3 回) 発生しました。
- ・ 火山性連続微動はありませんでした。

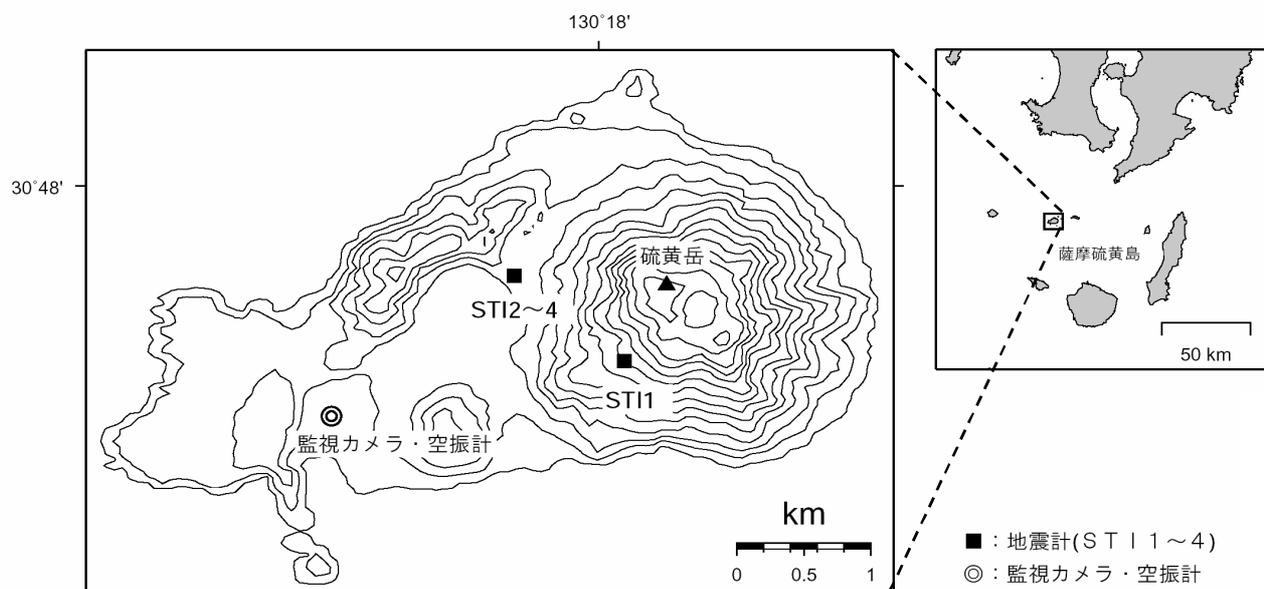


図 1 観測点位置図

地図の作成に当たっては、国土地理院の承認を得て、同院発行の『数値地図 50mメッシュ(標高)』を使用しています(承認番号 : 平 17 総使、第 503 号)。

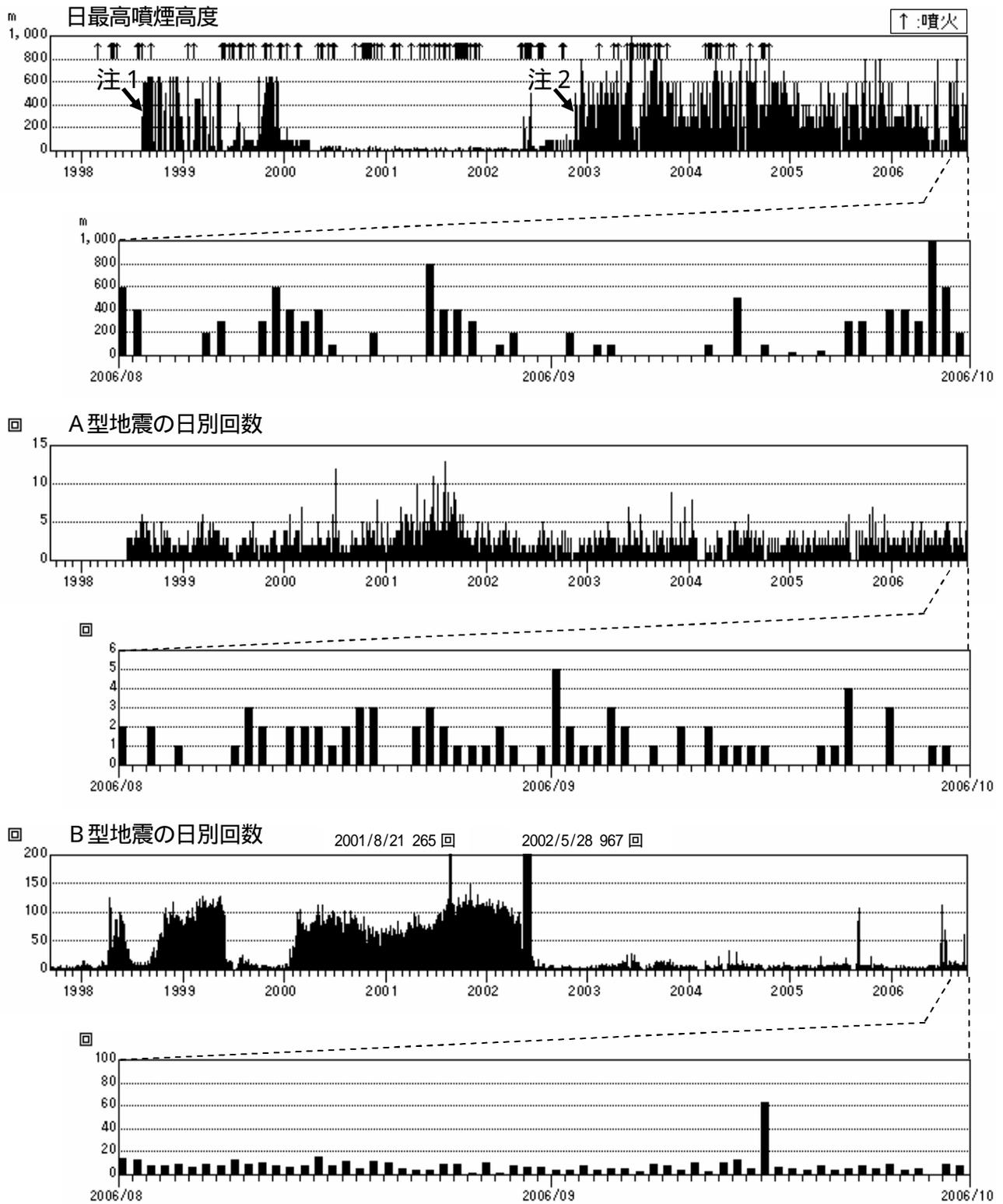


図2 火山活動経過図(1997年9月10日～2006年9月30日)

噴火はありませんでした。

噴煙は白色・中量で、最高高度は28日の火口縁上1000m以上(8月:800m)でした。

A型地震は34回(8月:40回)で、大きな変化はありませんでした。

B型地震は254回(8月:272回)で、やや多い状態でした。

注1 1998年8月1日 三島村役場硫黄島出張所から気象庁へ通報開始。

注2 2002年11月16日 気象庁が設置した監視カメラによる観測開始。

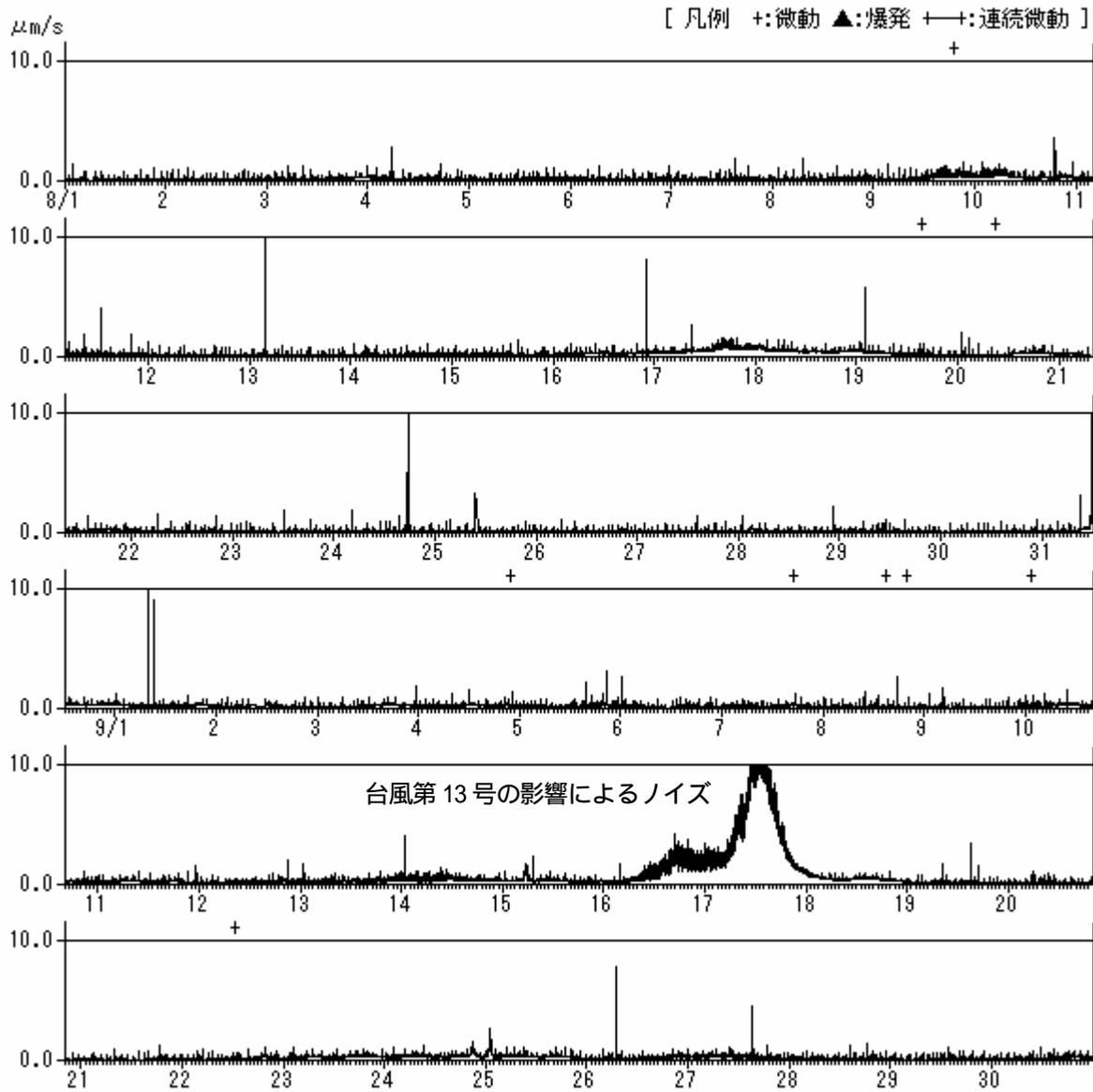


図3 1分間平均振幅の時間変化(ST1上下成分)(2006年8月1日~9月30日)
 火山性連続微動はありませんでした。
 継続時間の短い火山性微動が時々発生しました。